仕様

仕様項目	仕様値
パワーブレード幅	1, 200mm
材質	FCD500 (替刃のみFCD450)
材料硬度	HB 170~229
重量	320kg【替刃付き】 (本体のみ270kg)
爪差込口	幅:125mm 厚み:55mm 寸法精度±0.5mm以内
装着時間	約5分
材料試験	引張り強度 500N/mm2
	材料の伸び 7%以上

保証内容

本製品について下記保証を致します。

- 【1】保証期間 納入日から起算して 60 日
- 【2】補償内容

保証期間内において、本製品に製作上の欠陥が現れ、当社がこれを認めた場合、 当社の負担で交換実施致します。補償範囲はいかなる場合も本製品の売買金額 を超えることはありません。

- 【3】保証の対象外となる事項
- ①本製品およびラッシングベルトの使用に起因して生ずる直接または間接の損害 について、当社では一切責任を負いかねます。
- ②保証期間内にあっても下記事項に該当する場合は、保証致しません。
- (ア) 損傷部品を紛失された場合
- (イ) 当社の指定する工場以外での修理、およびそれが原因で発生した場合
- (ウ) 改造または変更が加えられ、それが原因で発生した場合
- (エ)操作上の無理な使用・操作が原因となり生じた損傷
- (オ) 天災による損傷、およびそれが原因と認められる場合
- (カ) 性能に影響のない音、振動、塗装面の退色、外観上の傷等が生じた場合
- (キ) ブレード本体の道路接地面は使用頻度によって摩耗し、多少の欠けが生じる場合もございますが鋳物の特性であり、性能上問題なく使用できます。

使用手順と注意事項

- 1. フォークリフトの始業時の確認
- (1) フォークリフトの操舵力と制動力が十分に発揮でき、パワーブレードを着装しない状態で走行性と運転機能が正常であることを確認して下さい。
- (2) ブレーキが正常に作動することを確認して下さい。
- 2. パワーブレードの始業時の確認
- (1) パワーブレード本体および付属のラッシングベルトの機能と使用方法をパンフレットで確認して下さい。
- (2) パワーブレード本体、付属のラッシングベルトに不具合が無いか確認して下さい。 機能に支障の懸念がある重大な欠陥や損傷を確認した場合はメーカーまで連絡をして下さい。
- 3. 使用するフォークリフトの適合性の確認
 - (1)フォークリフトの爪とパワーブレードの差込口のサイズが適合していることを確認して下さい。
- (2)パワーブレード重量がフォークリフトの許容荷重を超えていない事を確認して下さい。
- 4. パワーブレードをフォークリフトに着装する際の注意事項
- (1)パワーブレードの差込口とフォークリフトの爪が正対していることを確認して下さい。
- (2) 着装する際にはパワーブレードとフォークリフトの間に合図者や作業補助者が居ないこと、 障害となる物が無いことを確認して下さい。
- (3) 合図者や作業補助者はフォークリフトの作動範囲の外に退避して指示を行って下さい。
- (4) フォークリフトの爪をパワーブレード差込口に挿入する際にはパワーブレードが押し込まれて 動かないように爪の高さを調整してフォークリフトを慎重に前進させて下さい。
- (5) フォークリフトの爪がパワーブレードの差込口に完全に挿入されたことを確認し、フォーク リフトを停止し、パーキングブレーキをかけた上でエンジンを停止し、車止めを設置して下さい。
- (6) ラッシングベルトでパワーブレードとフォークリフト双方の所定の位置を結束し、ラチェット で張力を調整して、緩み、ガタツキが無い事を確認して下さい。
- 5. パワーブレードを使用した作業中の注意事項
- (1)パワーブレードの上に人や物を乗せないで下さい。
- (2)作業中はパワーブレードの作業エリアを明示し、作業エリア内には立ち入らないで下さい。
- (3)パワーブレードの旋回範囲内には立ち入らないで下さい。
- (4) パワーブレードは地面より少し浮かせ、地面をこすらない様に前進させて下さい。
- (5)パワーブレードを着装した状態での公道での走行はしないで下さい。
- (6) 作業対象物の性状にふさわしい操作を行って下さい。過重なパワーを要する作業は避けて下さい。
- 6. 作業終了後の注意事項
- (1) 作業終了後はパワーブレードを所定の位置に戻し、フォークリフトのエンジンを停止後、 ラッシングベルトを緩めて結束を開放して下さい。
- (2)パワーブレードから爪を抜くときはパワーブレードが動かないように慎重に抜いて下さい。

禁止項目

(やってはいけないこと)

- 1. 明示されたパワーブレードの作業範囲内に立ち入らないこと
- 着装されたパワーブレード上に人や物を 乗せないこと
- 3. パワーブレードを着装した状態で公道を 走行しないこと

遵守項目

(守らなければならないこと)

- パワーブレードの着脱はフォークリフト が不稼働の状態で行うこと
- パワーブレード重量がフォークリフトの 許容荷重を超えないこと
- 3. フォークリフトの爪とパワーブレードの 差込口のサイズが適合していること

取付方法を動画で確認

